

## やまぐち産業イノベーション戦略・第1次改定版（素案）について

本県の強みを活かす戦略の基本となる考え方（基本目標、9つの重点成長分野、取組の方向性）は維持し、感染症を契機とした社会変革の動きも踏まえ、新たに「デジタルトランスフォーメーション（DX）の加速」を視点に加えるとともに、これまでの取組の進捗・成果を基礎として産業戦略プロジェクトを再編・拡充し、新たな産業戦略の指針として改定する。

### 1 戦略（素案）の概要

#### （1）基本目標

山口県の高度技術、産業集積を活かした「戦略的イノベーション（技術/生産/経営革新）」の加速的な展開を図り、重点成長分野の発展・拡大や、生産性、付加価値の向上による県経済の持続的成長を目指す。

##### 【主な視点】

- ①本県の高度技術、産業集積を基盤とした「オープンイノベーション」の推進
- ②人口減少、少子高齢化等の本県特性も踏まえた、高い生産性・付加価値を有する産業モデルの構築
- ③デジタルトランスフォーメーションの加速

#### （2）期間

令和3年度（2021年度）から令和5年度（2023年度）

#### （3）重点成長分野

現行の「9つの重点成長分野」を引き続き設定。

- ①基礎素材型産業
- ②輸送用機械関連産業
- ③医療関連産業
- ④環境・エネルギー関連産業
- ⑤バイオ関連産業
- ⑥水素エネルギー関連産業
- ⑦航空機・宇宙産業
- ⑧ヘルスケア関連産業
- ⑨未来技術関連分野

※ IoT等関連分野は未来技術関連分野とし、近年のデジタル技術の進展に対応

#### （4）取組の方向性と産業戦略プロジェクト

- 本県経済・雇用を牽引する瀬戸内基幹企業群や地域中核企業群の競争力強化や成長、創出を集中的に支援
- 重点成長分野の拡大・発展や生産性の向上による県経済の持続的成長に向けた産業戦略プロジェクトを再編・拡充 → 裏面参照

#### （5）取組目標（指標）

プロジェクトの再編・拡充に応じて指標を見直し・補強

現行	⇒	改定（素案）
17指標	△5/+12	24指標

### 2 今後のスケジュール

時期	内容
令和2年11月18日	令和2年度県産業戦略本部全体会合（第2回）
12月中旬 旬	パブリックコメントの実施
令和3年 2月下旬 旬	最終案の提示
3月下旬 旬	策定・公表

## 産業戦略プロジェクト構成（素案）

- 県経済・雇用を牽引する瀬戸内基幹企業群や地域中核企業群の成長・発展に資するプロジェクトの継続的な推進
- デジタルトランスフォーメーションの加速化に向けたプロジェクトの充実・強化
- 重点成長分野の成長・発展に寄与するプロジェクトを新設するとともに、既存プロジェクトの進捗・成果を踏まえて再編・拡充

